

evolv<sup>AI R</sup>

livio<sup>AI R</sup>

livio<sup>R</sup>

スターキー充電式耳かけ型補聴器

取扱説明書



## はじめに

---

この度はスターキー耳かけ型補聴器をお選びいただき、誠にありがとうございます。

補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際にご再読ください。

## フィッティングサービスの重要性

---

補聴器はマイクから入力された音を増幅させて出力し、聴力を補う医療機器です。

補聴器は適切なフィッティング調整によりその効果が発揮されます。しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。

補聴器は装用者に合わせて調整されています。装用者以外の方のご使用はご遠慮ください。



Apple、Appleロゴ、iPhone®、iPad®およびiPod touch®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

---

1. 安全にお使いいただくために	4
2. 販売店様へ	8
3. 各部の名称	9
4. 電源の入/切	11
5. 充電について	11
6. 製造番号などの記載事項	12
7. シーソースイッチの機能	13
8. プッシュボタンの機能	15
9. 補聴器を装用するには	16
10. 電話をかける時は	17
●「両耳受話器」機能について	
11. 機器とのペアリングについて	18
12. 補聴器を調整するには	19
13. タップコントロール	20
14. スリープモード	20
15. エッジモード	20
16. 転倒検出通知機能	21
●操作ボタン設定記入表	
17. お知らせ音について	23
18. お手入れをするには	25
●ホワイトワックスガードの交換	
19. おかしいなと思ったら	28
●補聴器内蔵メモリー設定表	
20. 表示項目等	30
医薬品医療機器等法第63条の規定による表示	
保証について	
電波法適合（技適）表示	

# 1. 安全にお使いいただくために

警告・注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



## 警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



## 注意

取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



## 警告

- ◆ 補聴器本体や部品、電池を、幼児や精神的に障害のある方、ペットの手の届かないところに保管・管理してください。
- ◆ 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないでください。
- ◆ 補聴器本体、電池またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意してください。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師にご相談ください。
- ◆ この補聴器には無線通信機能が搭載されています。ご使用になる場所で電波を発する電子機器の使用が制限されている場合には指示に従ってください。



- ◆ 他の医療機器あるいは除細動器やペースメーカーなどの埋込型医療機器を着用し、補聴器からの電波干渉等に関する懸念がある場合には、医師または医療機器の製造元にご相談ください。また念のために、これらの埋込型医療機器を着用されている方は補聴器を埋込部分から15cm以上離して使用してください。

## 注意

- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼすため、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かすことは絶対におやめください。
- ◆ IH調理器などの電磁波を発生する機器の近くでは補聴器に雑音や歪が発生することがあります。
- ◆ お風呂やプールなどでのご使用は故障の原因となるのでお控えください。また、汗や湿気も大敵です。



## 注意

---

- ◆ 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 補聴器は再資源化対象ですので、ご不要となった場合はゴミとして捨てず、販売店にお持ちください。
- ◆ 補聴器は常に清潔に保つように使用後の清掃、保管前の清掃をしてください。
- ◆ 次の場合、補聴器の使用を開始する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
  - ・耳の中に痛みがある場合。
  - ・耳を治療中、または耳の治療が必要な場合。
  - ・先天的又は外傷による明らかな耳の変形がある場合。
  - ・過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合。
  - ・過去60日以内に急激、または急速な難聴の進行を生じた経験がある場合。
  - ・過去30日以内に耳鳴りが大きくなった場合。
  - ・耳垢または異物の集積が明らかな場合。
  - ・耳の聞こえが急に悪くなったと思える場合。
  - ・耳の皮膚が赤くなったり、痒みや湿疹が生じた場合。
  - ・使用すると頭痛や疲れが生じた場合。
  - ・補聴器の外観、音質・音量等に異常を感じた場合。
  - ・めまいが生じた場合。

## 注意

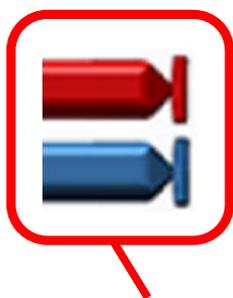
---

- ◆ 耳の中でホワイトワックスガード等の部品が脱落した場合、販売店又は耳鼻咽喉科の医師にご相談ください。
- ◆ 耳鳴り治療音機能（TRT機能）の使用には医師の処方が必要です。ご使用になる場合、耳鼻咽喉科医師の指示に従ってご使用ください。
- ◆ 補聴器内部を針などのとがったものでつつかないでください。
- ◆ 硬い床の上などに落とすと破損する可能性があります。落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しをしないでください。
- ◆ CROS補聴システムでご使用になられる場合は、専用の送信機が別途必要になります。
- ◆ その他ご不明な点等がございましたら、販売店までご連絡ください。

## 2. 販売店様へ

※ AP仕様や高出力タイプの補聴器を使用して132dB SPLを超える音圧レベルでフィッティングする場合、残存聴力を害する危険性があるため、ご注意ください。

※ 補聴器の出荷時は、左右の目印が付いていません。インジケータを付けることにより左右の識別が簡単に行え、誤使用の防止にもなります。



インジケータ

赤：右耳用  
青：左耳用



補聴器本体のスリットに  
インジケータを挿入します。



挿入後、ねじり取ります。



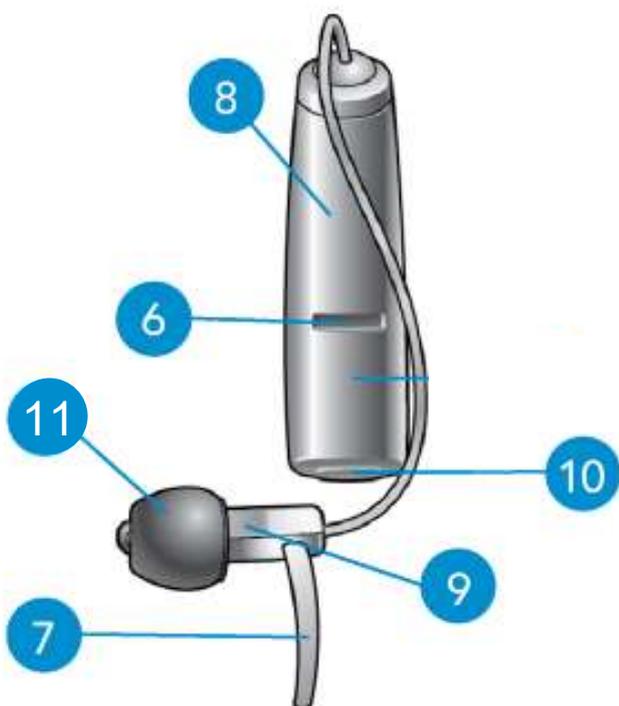
装着例（右耳）

### 3. 各部の名称

#### ◆RIC Rの場合

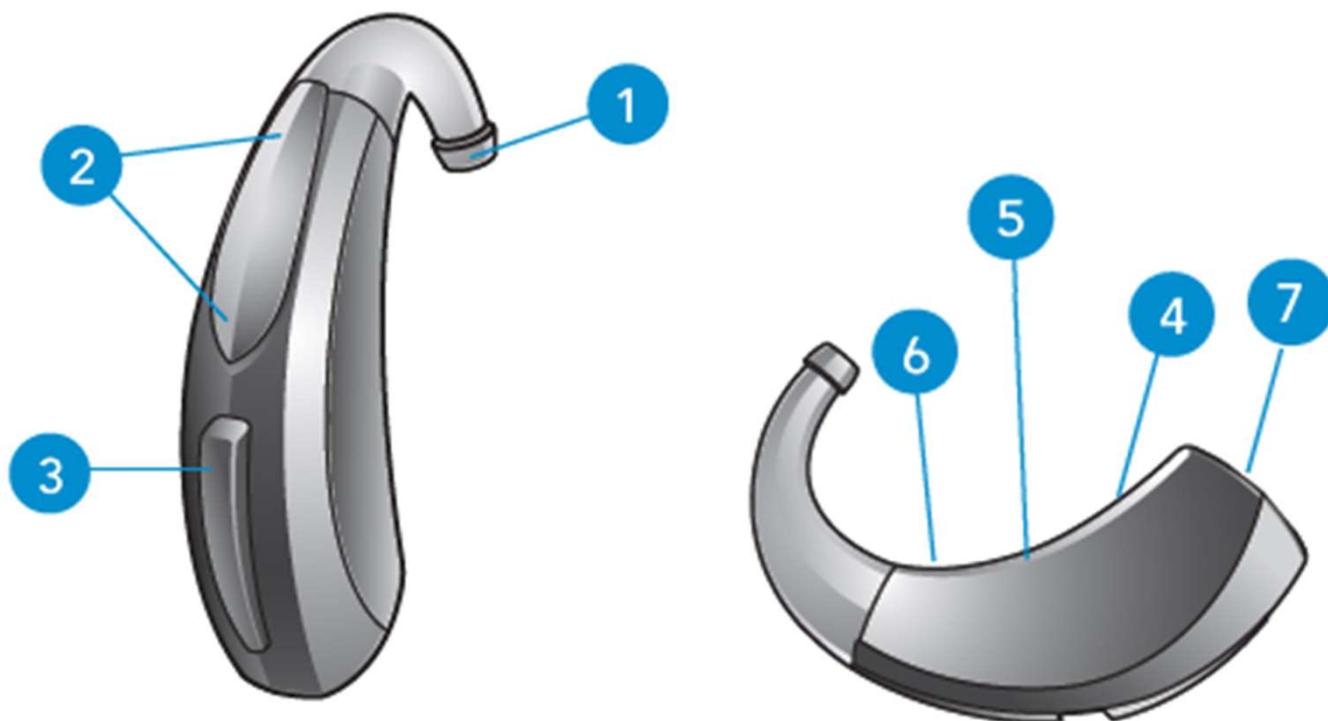


- ① 補聴器本体
- ② レシーバーケーブル
- ③ レシーバー
- ④ マイク (マイクカバー)
- ⑤ シーソースイッチ



- ⑥ 本体の左右の目印スリット  
赤：右耳用 青：左耳用
- ⑦ リテンション
- ⑧ メーカー名、製品名  
製造番号の記載位置
- ⑨ レシーバーの左右の目印  
赤：右耳用 青：左耳用
- ⑩ 充電用接触面
- ⑪ イヤチップ (イヤピース)

## ◆ BTE Rの場合



- ① イヤフック
- ② マイク（マイクカバー）
- ③ プッシュボタン
- ④ 本体の左右の目印スリット  
赤：右耳用 青：左耳用
- ⑤ 製造番号の記載位置
- ⑥ メーカー名・製品名の記載位置
- ⑦ 充電用接触面

## 4. 電源の入／切

### 電源入

充電器から外すと電源が入ります。または、手動で電源が切れる設定の場合は、本体操作ボタンを短押しすると電源が入ります。耳に装着する時間を考慮しているため、補聴器から音が聞こえてくるまで少し時間が掛かります。

### 電源切

充電器に取り付けると電源が切れます。手動で電源が切れる設定の場合は、本体操作ボタンを3秒以上押しして電源を切ります。長期間使用しない場合は、充電器から外して保管してください。

## 5. 充電について

補聴器の充電には、当社耳かけ型補聴器用充電器（チャージャーケース）を使用してください。詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。

- レシーバー(イヤモールド)が収納部に入る向きにして補聴器を充電器にセットします。
- 補聴器は自動的にオフになり、充電が始まります。



注：左右の補聴器に対応するLED

- 緑色の点滅=充電中
- 緑色の点灯=フル充電完了
- 赤色の点滅=障害状態 - 充電器から取り外し、LEDが消えるまで待ってから補聴器をセットし直します。障害状態が続く場合は、販売店に連絡してください。

### ⚠ 注意

- ◆ 充電には必ず専用の充電器を使用してください。
- ◆ 同梱のACアダプターは当社製充電器専用です。他の機器に接続して使わないでください。

- 充電から3時間半ほどで補聴器は完全に充電されます。
- 長期間（例：数週間）補聴器を使用しない場合、充電器はコンセント接続したままにせず、補聴器を充電ポートから取り外し、補聴器の電源を手動で切り、保管箱に入れておく安全です。
- 冬場や夏場など、補聴器の周囲温度が10～40℃の範囲を超える場合、正しく機能しない、または充電できない場合があります。

## 6. 製造番号などの記載事項

### ●製造番号

製造番号は補聴器の下面に9桁コードで記載されています。



### ●補聴器の形状（充電式）

RIC R または BTE R

### ●補聴器の名前

Evolv AI、livio Edge AI、  
livio AIまたはlivio

<RICのレシーバー>



**赤**：右耳用  
**青**：左耳用

長さ：  
1、2、3、  
4、5

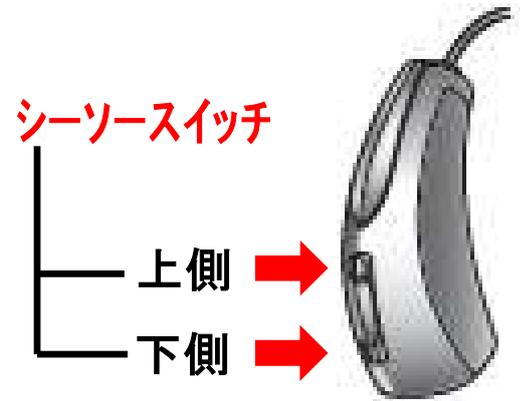
## 7.シーソースwitchの機能

### 対象：RIC R

シーソーススイッチを押す長さによって、音量調節やメモリー変更、ミュート(消音)のオン/オフを行います。

※どのような設定になっているかは、ご購入いただいた販売店にご確認ください。

※CROS補聴システムでお使いの場合、BiCROS（バイクロス）のみバランス設定が可能になります。



#### ①音量調節（シーソーススイッチ仕様）

シーソーススイッチの上側を押すと音が大きくなり、下側を押すと音が小さくなります。

大きい



小さい

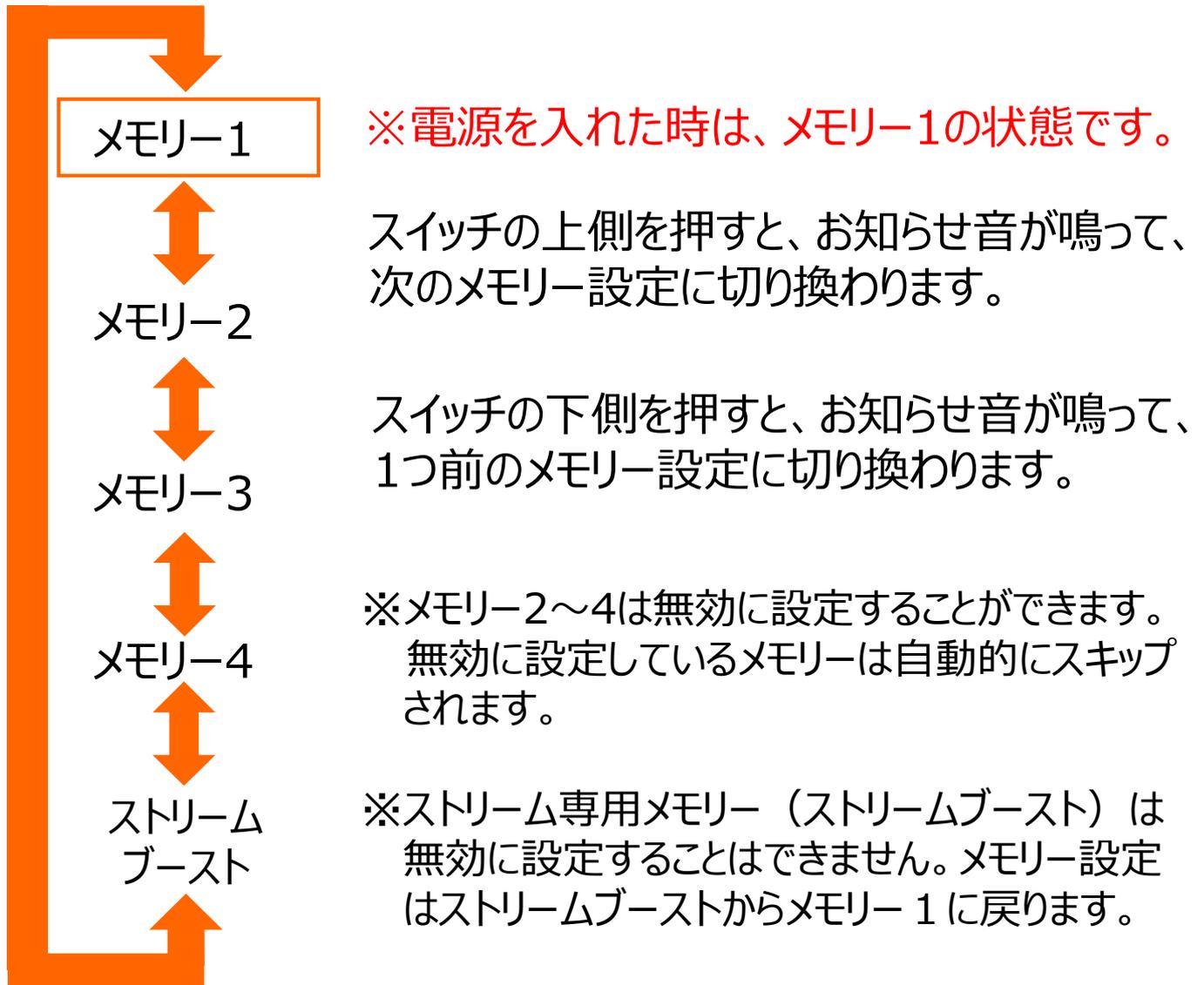
※電源を入れた時は、標準の状態です。

#### ②ミュート（消音）機能

ミュート機能の搭載されている補聴器の場合、シーソーススイッチの上側・下側関係なく、スイッチの押す長さによってミュートまたはミュート解除ができます。

### ③ メモリー切り換え

シーソースイッチの上側または下側を押してメモリーの設定切り換えを行います。



#### **!** 注意

- ◆ 操作ボタン（シーソースイッチ）を必要以上に強く押すと、破損することがあります。

## 8. プッシュボタンの機能

### 対象：BTE R

プッシュボタンを押す長さによって、音量調節やメモリー変更、ミュート(消音)のオン/オフを行います。

※どのような設定になっているかは、ご購入いただいた販売店にご確認ください。

プッシュボタン



### ① 音量調節 (短押し・長押し)

大きい



標準



小さい

プッシュボタンを押す時間（長押し・短押し）によって音量の上げ下げを行います。

プッシュボタンを短押しすると音が大きくなり、長押しすると音が小さくなります。

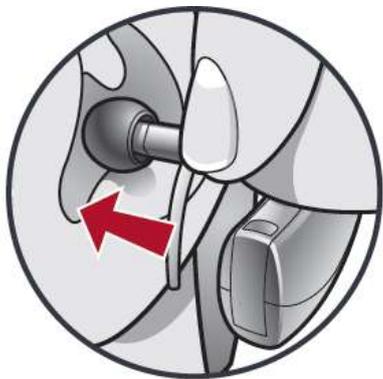
※ 電源を入れた時は、標準の状態です。

※ 長押しで音を大きくし、短押しで音を小さくする設定にすることも可能です。

詳しくは販売店にご相談ください。

## 9. 補聴器を装用するには

### 1. イヤチップ



① イヤチップを耳の穴に入れます。



② 補聴器本体を耳の上に置きます。

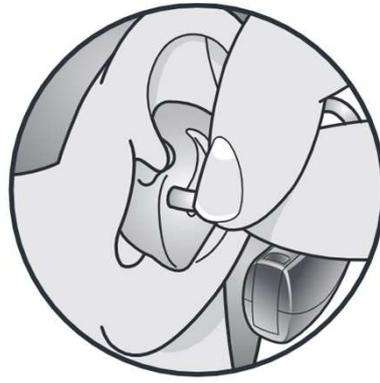


③ リテンションを耳のくぼみに固定します。

### 2. イヤモールド



① イヤモールドの付け根側のチューブを持ちます。



② イヤモールドの先端を耳の穴に入れます。



③ イヤモールドを後方に回転させます。



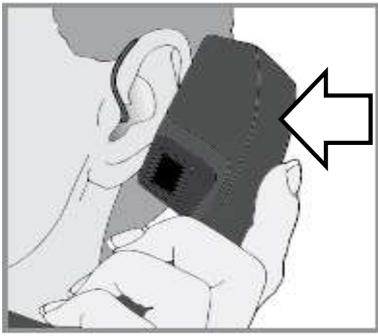
④ イヤモールドを軽く奥に押します。



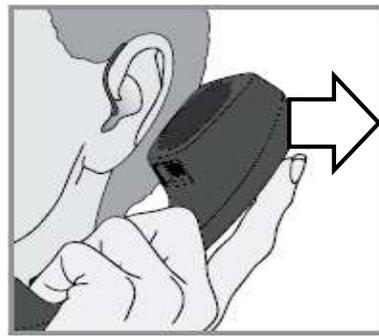
⑤ 本体を耳の上に置きます。



## 10. 電話をかける時は



受話器を補聴器に近づけると、電話用のメモリーに自動的に切り換えることができます。



受話器を補聴器から離すと、通常のメモリーに戻ります。

※詳しくは販売店にご相談ください。

### ●「両耳受話器」機能について

(Evolv AI/Livio AI/Livioシリーズの2400、2000、1600の器種、LivioEdgeAIで対応)

片耳にあてた受話器の音声を（両耳に受話器をあてているかのように）反対側の補聴器からも受話音声が聞こえるようにできます。ご利用の場合はパソコン調整が必要となりますので、販売店様にご相談ください。

### ⚠ 注意

- ◆ コードレス電話、または携帯電話の種類によって機能しない場合があります。

# 11. 機器とのペアリングについて

補聴器のBluetooth接続を利用して、スマートフォンや専用アクセサリ（別売り）と連動させて、音声を補聴器へ直接流す（ストリーミングする）ことができます。これらの機器と連動するには、「ペアリング」という読み込み作業が必要になります。

## ◆ スマートフォン

補聴器の電源を入れると、スマートフォンに掛かってきた電話の音声を補聴器に流すことができます。補聴器とのペアリングや操作については、別冊の「Thriveヒアリングコントロールアプリ操作ガイド」をご覧ください。

- **iPhone:** 「設定」→「アクセシビリティ」→「ヒアリングデバイス」に進むと、数秒後に一番上の項目に、補聴器名が表示されます。補聴器名をタップするとペアリングの要求メッセージが表示され、「ペアリング」をタップすると、iPhoneと連動できるようになります。
- **アンドロイド端末:** Thriveアプリを直接立ち上げて、アプリから補聴器とのペアリングを行います。一部の対応機種以外は、音声ストリーミングにリモートマイク+（別売り）が必要になります。

## ◆ リモコン

Thriveリモコン（別売り）から音量調節やメモリー切り換えなど遠隔操作が可能になります。

## ◆ テレビ

TVストリーマー（別売り）とペアリングして、テレビの音声を補聴器へワイヤレスで流すことができます。ご家族や身近なお友達と一緒にテレビを楽しむようになります。

## ◆ Bluetooth機器、FM補聴システム、ヒアリングループシステム

リモートマイク+（別売り）とペアリングすることで、電子機器からの音声や音楽をワイヤレスで楽しむことができます。

## ◆ 卓上マイク

テーブルマイク（別売り）とペアリングすることで、グループで会話をする時に聞き取りが楽になります。

※詳しくは販売店にご相談ください。

## 12. 補聴器を調整するには

補聴器の音量調節や音質の調整など、Evolv AI/Livio AI/Livioシリーズ専用のThriveヒアリングコントロールアプリをご利用いただけます。お使いのスマートフォンのApp Storeで「スターキー」と検索して、Thriveアプリのアイコンをタップしてダウンロードしてください。



Thriveアプリのアイコン



iOS画面例

Thriveアプリは右のQRコードからもダウンロードできます。



操作方法など詳しくは、別冊の「Thriveヒアリングコントロールアプリ操作ガイド」をご覧ください。

**ご注意：** 対応スマートフォンには制限がございます。お使いのスマートフォンでアプリがご利用できるかどうかは、ホームページの「スマートフォンの互換性」をご確認ください。

対応スマートフォンの一覧は、右のQRコード、または[www.starkeyjp.com/hearing-aids/thrive-hearing/smartphone-compatibility](http://www.starkeyjp.com/hearing-aids/thrive-hearing/smartphone-compatibility)をご参照ください。



対応スマホ一覧



※ 音量調節やメモリー変更など、StarLinkリモコン（別売り）もご利用いただけます。

## 13. タップコントロール (Evolv AI/Livio AI シリーズ)

Evolv AI/Livio AI補聴器では、ダブルタップ（耳を2回タップ）して補聴器に内蔵されたセンサーを反応させることで、アクセサリからストリーミングを開始／停止させたり、アプリのアシスタント機能を立ち上げることができます。この機能をご利用になりたい場合は、販売店に設定していただく必要があります。タップコントロールなど補聴器の操作方法の確認に、22ページの「操作ボタン設定記入表」をご利用ください。



## 14. スリープモード (Evolv AI/Livio AI シリーズ)

補聴器をテーブルなどの平らな場所に15分以上置いたままにしておくと、補聴器に内蔵されたセンサーが働き、自動的に補聴器をスリープモード（休止した状態）にさせることができます。補聴器を再び耳に装着すると、スリープモードが解除されて作動し始めます。この機能を利用されたい場合は、販売店に設定していただく、またはThriveアプリからも設定することができます。

## 15. エッジモード

(Evolv AI 2400、2000、1600/ Livio Edge AIのみ対応)

Evolv AI/Livio Edge AI補聴器は、聞き取りが難しい様々な環境下で補聴器の設定を最適化する機能を搭載しています。補聴器は周囲の音響環境をサンプリングし、内蔵された人工知能AIがその環境で最良の語音理解度が得られるように、補聴器を瞬時に自動設定します。対応機種は、スマートフォンのThriveアプリのボタンでモードを切り替えます。 Evolv AI 2400とLivio Edge AIのみ、補聴器のダブルタップまたはプッシュボタンの短押しもご利用いただけます。

## 16. 転倒検出通知機能 (Evolv AI/Livio Edge AI 対応)

転倒検出通知機能とは、何らかの原因により転倒して助けを呼びたいとき、またはご自身の居場所を知らせたいときなど、連絡を取りたい相手のスマートフォンにショートメッセージで通知する機能です。通知は、転倒が検出された時の自動送信と、補聴器の操作ボタンを長押しして通知する手動送信があります。手動送信は、操作ボタンを再度長押しすることで、通知をキャンセルすることもできます（手動送信のご利用には、販売店の設定が必要です）。転倒検出通知が機能する時は、補聴器からお知らせ音が再生されます。

以下の場合、お知らせ音が再生されます。

- ・ 転倒が自動検出された場合
- ・ 転倒通知が手動送信された場合
- ・ 少なくとも通知先の1人が転倒通知を受信した場合
- ・ 補聴器の操作ボタンから通知をキャンセルした場合
- ・ 転倒通知の送信中に生じた通信障害
- ・ 転倒通知のキャンセル中に生じた通信障害

補聴器で再生されるお知らせ音は以下の通りです。

転倒通知の状況	お知らせ音
通知メッセージが通知先へ送信される時	「通知します」
通知メッセージが通知先に受信された時	「送信されました」
通知がキャンセルされた時	「通知をキャンセルします」
通知が通信障害で送信されない時	ビビビ、ビビビ（ビープ音）

\* 本機能を使用するには、スマートフォンにThriveアプリをダウンロードし、通知の送信先などの設定が必要になります。詳しい設定方法は、別冊の「Thriveヒアリングコントロールアプリ操作ガイド」をご覧ください。

操作ボタン設定記入表

	短押し	長押し	短押し 上側	短押し 下側	長押し 上側	長押し 下側	*ダブルタップ
音量調節							
メモリーの変更							
ミュート							
電源オフ							
TRT機能** (耳鳴治療音)							
アクセサリーの 作動/停止							
アクセサリーの音量							
バランス* (BiCROSのみ)							
転倒通知*							
ボイスコマンド* (AIアシスタント)							
エッジモード*							

\*器種によって対応していない場合があります。詳しくは、販売店にお問い合わせください。  
 \*\*TRT機能（耳鳴治療音）の使用に関しては、必ず耳鼻科医師の診断が必要です。

## 17. お知らせ音について

バッテリー充電時期、メモリー切換えなど、補聴器の状態を音声（日本語 / 外国語、 男声 / 女声）、チャイム、または電子音（ビープ音）でお知らせすることができます。

メモリー変更の音声でのお知らせ音など、詳しい設定については販売店にご相談ください。

お知らせの内容	日本語 (男声 / 女声)	ビープ音
<b>充電 (バッテリー切れ)</b> 補聴器を充電してください	ポンポン、電池	パンピンポンパン (チャイム音)
<b>電源オン</b> 電源が入りました	ピンポンパンポン、 チャン (チャイム音)	ポーンポーンポーン
<b>電源オフ</b> 電源を切ります	※ビープ音と共通	パンピンポンパン (チャイム音)
<b>メモリーの変更</b> イチ (ニ、サン、ヨン) のメモリーに切り換わります	メモリー名 (ヒョウジュン、 レストランなど)、 番号 (イチなど)	ポン (ポンポン、ポン ポンポン、ポンポンポ ンポン)
<b>ストリームブースト</b> ストリーミング用メモリーに切り替わります	※ビープ音と共通	チャン
<b>エッジモード*</b> 補聴器の人工知能が音質を自動調整します (対応器種のみ)	※ビープ音と共通	チャリンチャリン
<b>カスタムメモリー*</b> アプリで作成したメモリーに切り換わります	※ビープ音と共通	トコトコトン
<b>電話</b> 電話専用メモリーに切り換わります	電話 (デンワ)、 携帯電話 (ケイタイデン ワ)	タタタタン

\*ご使用の際には、Thriveアプリの設定が必要です。

お知らせの内容	日本語 (男声 / 女声)	ビーブ音
最大音量	※ビーブ音と共通	ピッピッピッピッピッ (5回)
音量を上げる (ステップ)	※ビーブ音と共通	ピッ
電源入時の音量位置 (標準)	※ビーブ音と共通	ピッピッピッ (3回)
音量を下げる (ステップ)	※ビーブ音と共通	ピッ
最小音量	※ビーブ音と共通	ピー
ミュート (消音)	※ビーブ音と共通	ポロロロン
耳鳴治療音の音量調節*	※ビーブ音と共通	補聴器音量と同じ
アクセサリーの音量調節*	※ビーブ音と共通	補聴器音量と同じ
ストリーミングの開始 アクセサリーやCROS送信機 と接続されている時に有効	※ビーブ音と共通	チャン
ストリーミングの停止 アクセサリーやCROS送信機 と接続されている時に有効	※ビーブ音と共通	ピープー
コンフォートブースト 騒音抑制が一時的に有効 (別売のThriveリモコンに設定)	※ビーブ音と共通	タカタカタン
通信障害 対応器種のみ	※ビーブ音と共通	ビビビ、ビビビ

**\* 補聴器音量のお知らせ音は音質を変更することができます。  
詳しくは販売店にご相談ください。**

## 18. お手入れをするには

### ●補聴器本体のお手入れ

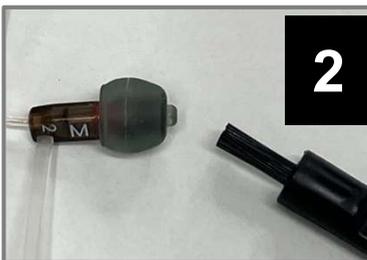


補聴器本体表面は、汗や水、汚れなどをはじいて付着しにくい撥水加工が施されています。

ただし、本体表面に水滴がついたままになると、補聴器内部に水が入り、腐食や故障の原因になる可能性があります。

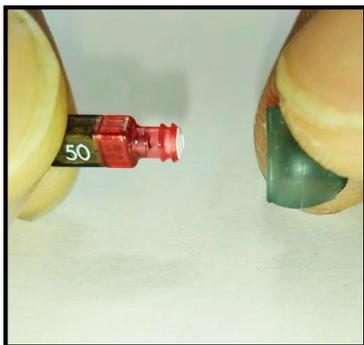
水分や汚れが付着した際は、柔らかい布等で拭き、充電用接点に付着物がないことを確認してください。

充電用接点を清掃するとき、水、液体、または洗剤のご使用はお止めください。



付属のブラシや綿棒を使い、補聴器本体やイヤチップ、イヤモールド等に付着している耳垢やホコリを取り除いてください。

### ●イヤチップの取り付け・取り外し



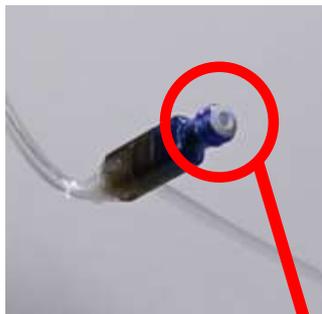
イヤチップをしっかり保持してレシーバーやイヤチューブの根元をしっかり持ち、ひねらずに真っすぐ抜くと、イヤチップを取り外すことができます。

取り付ける際には、イヤチップをしっかり保持して、レシーバーやイヤチューブの先端を差し込みます。

### ⚠ 注意

- ◆ イヤチップは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ イヤチップ、イヤモールドには、使用状況によりカビが発生することがあります。こまめにお手入れをお願いします。

## ●ホワイトワックスガード（耳垢防止）の交換



※ホワイトワックスガード（ワックスガード標準品）はお客様による交換が可能です。

※ホワイトワックスガードを交換する前に、必ずイヤチップを外してください。

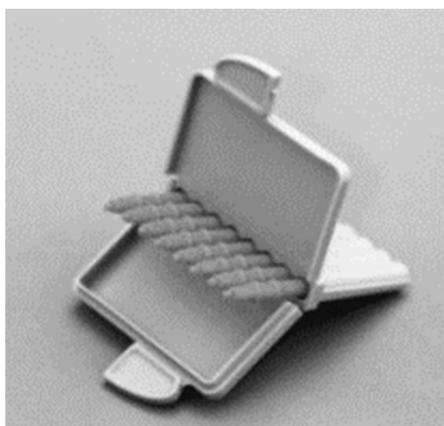


### ホワイトワックスガード

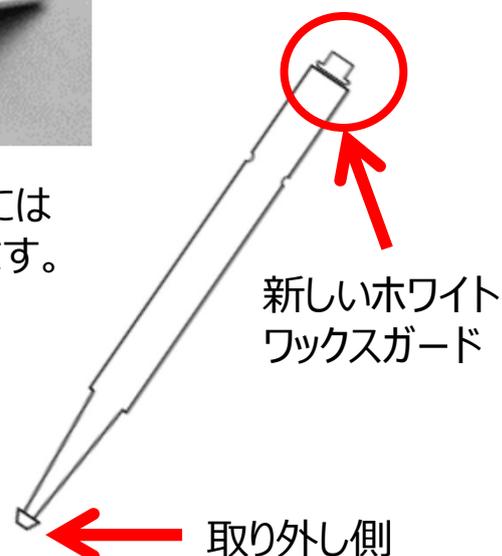
先端が金属のメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前にホワイトワックスガードを交換してください。



交換用キットのがま口部分を開け、棒を1本取り出します。

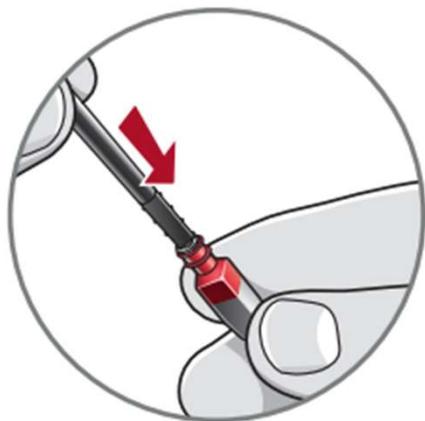


交換用キットには8本入っています。



<ワックスガード 取付・取り外し棒>

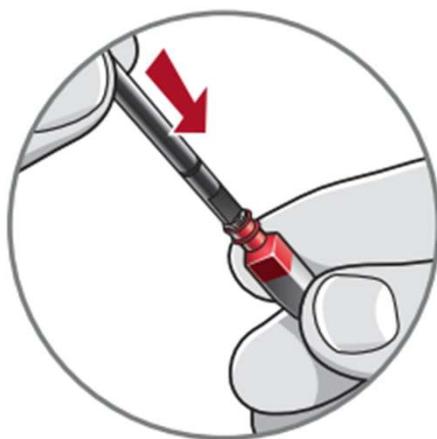
## <手順>



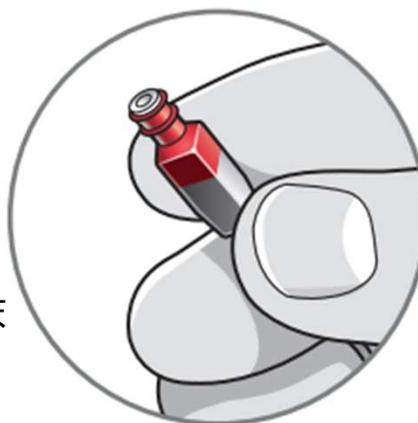
① 新しい棒を取り出し、棒の取り外し側を補聴器のレーザー孔に軽く押しこみます。

② 棒をまっすぐ引き抜きます。

③ 棒を180度回転させます。



④ 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます。



⑤ 棒をまっすぐ引き抜くと、レーザー孔に新しいワックスガードが取り付けられます。

※棒は再利用できませんので、使用後に廃棄してください。

※ホワイトワックスガード、棒及び交換用キットのケースは、プラスチックを主体としています。自治体の分別ルールに従い廃棄してください。

## ⚠ 注意

- ◆ ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ ワックスガードの縁は補聴器の先端に対して必ず平らになるよう装着して下さい。
- ◆ 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますので御注意下さい。

## 19. おかしいなと思ったら

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなどおかしいなと思ったら、修理に出す前に以下の内容をご確認下さい。また、Thriveアプリをご利用されている方は、補聴器の「セルフチェック」もお試してください。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○バッテリー切れ	○補聴器を充電してください。
	●レシーバー孔の目詰まり	●レシーバー孔を掃除してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	●補聴器が正しく装用されていない	●取扱説明書の「9. 補聴器を装用するには」をご覧ください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。
音が小さい	●バッテリー切れ	●補聴器を充電してください。
	○レシーバー孔の目詰まり	○レシーバー孔を掃除してください。
	●マイク開口部の目詰まり	●マイク開口部を掃除してください。
	○機械的な故障	○販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	対処法
音がとぎれる	● バッテリー切れ	● 補聴器を充電してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。
充電ができない	● 充電器への装着不良、 接触不良	● 補聴器を充電ポートに正しく設置してください。 ● 充電用接触面が汚れていたら清掃してください。
	● 機械的な故障	● 販売店にご相談ください。

## 補聴器内蔵メモリー設定表

補聴器内に設定されたメモリーについてご記入ください。

順番	使用環境 (例：会議のとき)	お知らせ音 (例：ミーティング)
1		
2		
3		
4		

## 20. 表示項目等

### 医薬品医療機器等法第63条の規定による表示

製造販売業者名：スターキージャパン株式会社

住所：神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23

一般的名称：耳かけ型補聴器

販売名：スターキー耳かけ型3

区別：管理医療機器

製造番号：製品本体

認証番号：231ADBZX00014000

### 保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店にお申し付けください。その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただけますようお願い致します。

また、保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、無くさないよう大切に保管いただきますようお願い致します。

### 電波法適合（技適）表示





本製品に関するお取り扱いについては  
販売店へお問い合わせください。



## スターキージャパン株式会社

ホームページ

[www.starkeyjp.com](http://www.starkeyjp.com)

サポートページ

<https://www.starkeyjp.com/support/get-help>



---

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23  
第2種医療機器製造販売業許可番号: 14B2X00027  
医療機器認証番号 スターキー耳かけ型3: 231ADBZX00014000



BKLT0078-09-JJ-JP JPYBK-078